

小論文

解答は解答用紙に記入すること。

問題

次の文章を読んで、あなたの考えを述べなさい。

雑談というツールを見直す

私は富山出身ですが、子どもの頃はこの時期になると薬売りのお兄さんが家にやってきました。祖父母はかなり高齢で「足が痛い、手がしびれる」と日々ぼやいていましたが、もはや日常となり、家族はその言葉を受け流す日々でした。しかし、薬売りのお兄さんは、薬箱を見ながら「今は、お加減いかがですか」といった言葉を加えつつ、それはたくさんの雑談をしていきました。お兄さんからすれば、その雑談は必要な薬を確認し販売をするという商売の一環です。けれど、祖父の帳面に「とりとめのない会話が案外楽しいものだ」という文字を見つけました。祖父母にとって、時間を気にせず雑談をしてくれる薬売りのお兄さんは、自分達のことを親身になって気にかけてくれる存在だったようです。

今、学生が養護教諭になることを目指し教育実習に行っています。その中で、ある学生から「おしゃべりがしたい、と保健室にくる生徒が多く戸惑っています」と連絡が来ました。

学生は、生徒が問題を抱えているのであれば、早急に情報収集をし、アセスメントをするという教科書にある対応をイメージしていたようです。ところが複数の生徒から「相談」ではなく「おしゃべり」をしたいと言われ、雑談に時間を割いていいのかわからなくなってしまったとのことでした。（中略）

養護教諭に限らず、学校現場では教師が児童生徒と雑談をする余裕はなく、子どもとの対話は問題追求型になってきていると感じます。このような中においても、目的がないように見える雑談は、子どもが素直にSOSを発信できる関係の素地となるでしょう。（後略）

令和4（2022）年6月27日 第2165号 週刊 保健衛生ニュース『ヘルス・アイ』より

- 1) 横書きとする。
- 2) 字数は960字から1,020字とする。